

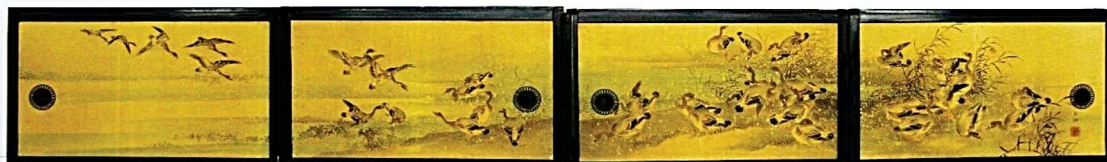


鶴の出日

併設コーナー
令和四年度常設展 第三次 浜田の歴史展
『清流の画人・梅津玉洲展』
 ～ 円山応挙、松村景文そっくりと賞讃！



龍虎の図



戸袋画

第3次浜田の歴史展では、浜田市を中心とする考古・歴史・民俗・書画・写真など、人々の歴史や生活・文化などに関する資料を一部入れ替えて展示するとともに、併設コーナー展では、「清流の画人・梅津玉洲展」を開催。玉洲は浜田市出身で本名は政太郎。号は玉洲、三嶺、月江、琴江等があり作品の内容によって使い分けをした。幼少の時から画才があり、子供の為に扇画を描き、長じてからは実家が染物屋であったから、着物の裾模様にも妙技を振るった。日夜精進して技量が進み、円山応挙、松村景文さながらであると賞讃された。▽参考文献「島根県人名事典」より

会期／令和4年 9月15日(木)～令和5年3月15日(水)

- ・開館時間 9:00～17:00 (入館は16時30分まで)
- ・休館日 月曜日・祝日の翌日【但し、祝日の月曜日は開館】
 年末年始・令和4年12月29日～令和5年1月3日

・主催・会場 **浜田市浜田郷土資料館**

(黒川町・浜高グランド前)

TEL0855-23-6453

入場無料

